

鍼灸で自律神経を改善コントロールする



体性刺激と自律神経

鍼灸治療では体性—内臓反射といって

自律神経を正常に整える作用があるので、血液の循環を改善し、緊張した筋肉を緩め、内臓の働きを整えます。

この根本的な治療に加え、鍼灸治療ではそれぞれの症状に対してツボを使った対症療法も可能です。

ツボは12の経絡に属していてその経絡はそれぞれ臓腑（肝、心、脾、肺、腎、心包、胆、小腸、胃、大腸、膀胱、三焦）とつながっています。

上記の内容はWHO（世界保健機構）でも提唱されています。

またツボの作用で、便秘や下痢であればお腹に関係したツボを使い、動悸や貧血などであれば心臓や血に関係したツボを使います。

そのため自律神経の乱れに関わらず、

原因がよくわからない症状に対しても対応できるという利点があるのです。

まずは治療を受けながらリラックスしていただくことで

自律神経を整え、それに加えて各症状に対するツボを使ったアプローチを行っていきます。

健
健美齡
齡